

# ライフイベントにかかるお金



## (i) はじめに

前は一人暮らしについて紹介しましたが、数年もたつと今度は結婚・出産というライフイベントが待っています。近年は未婚化・晩婚化の傾向が進んでおり、今のところ結婚に関心が無いという人もいます。結婚する・しないだけでなく、結婚しても式は挙げない、子どもはほらないなど、人生における価値観は人それぞれですし、よし悪しはありません。とはいえ、どこでどう気持ちの変化があるかはわかりませんので、一応一通りのライフイベントにかかるお金を学んでおきましょう。

## (ii) 結婚でかかるお金

結納から挙式・披露宴、新婚旅行などを通して、多くの費用がかかる。しかし、価値観の多様化などに伴い、結婚式を挙げない代わりに身内だけで食事会をしたり、結婚記念に写真を残すだけのカップルも増えてきているみたい。また、式だけでなく、新生活の準備にかかる費用も考えておく必要がある。

### ■結婚に関わる主な費用（ゼクシイによる2022年調査による全国平均。招待客は平均の43人で計算）

項目		予想	現実
婚約指輪(男性が女性に対してプロポーズする際に渡す)		万円	万円
結婚指輪(2人分)		万円	万円
挙式・披露宴 その他含めて 合計[ ]万	挙式料	万円	万円
	料理・飲み物	万円	万円
	新婦衣装	万円	万円
	新郎衣装	万円	万円
	会場装花	万円	万円
	引出物など(招待客へのおみやげ)	万円	万円
	前撮り(式の前の撮影)	万円	万円
	写真・ビデオ撮影	万円	万円
新婚旅行		万円	万円
結納～新婚旅行までの総合計		万円	万円

御祝儀や家族からのお祝いとして返ってくる分はあるといえ、基本は自力で準備する必要がある。最低でも1人100万ずつで合計200万は無いと厳しい。合計300万あれば大きな妥協なくできるかな…という印象。このお金が準備できるよう、計画的に式までの予定をたてるようにすることが絶対条件であり、難しければ式の方法や時期を再検討する必要もある。早く結婚したい相手ができた場合は、少しずつ貯金しよう。

### (iii) 出産でかかるお金

結婚が終わったら、次に考えられるのは出産。もちろん子どもが欲しいかは夫婦によりけりだが、いざ出産となった場合に知っておいてもらいたいことをまとめていく。(参照：2021年度厚労省保険局調査)

出産費用の総額 約 万円

これが平均となるが、日本では助成や手当の制度が充実しているので紹介する。

- [ ]助成：妊娠が確定したら役所に妊娠届を提出し、母子手帳とともに検診の補助券が貰える。これにより、費用の一部が軽減される。 ※どの程度補助が出るかは自治体による
- [ ]：公的保険に入っている人は、申請をすれば出産一人につき[ ]万円支給
- ③ **出産手当金**：会社に勤めている人が出産に伴い休んだ場合に、その分の給与を保障する制度。給与の[ ]相当の額。支給期間は出産日前[ ]週間～産後[ ]週間。
- ④ **育児休業給付金**：会社員が子育てのために法律上取得できる育休を申請することでもらえる給付金。育休中は仕事ができず、無給となるケースが多いため、国がお金を給付して生活を保障する。期間によって月給の67%、月給の50%が支給される。

これらの制度を活用していくことで、実質かかる自己負担は、数万円程度ですむといわれている！

### (iv) 教育でかかるお金

人生の3大費用ともいわれるうちの1つが「教育費用」。子ども一人を学校に通わせることがいかに大変かを今のみんなにもわかってもらいたい。上に目安が書かれているが、教育費用に関してはあてにならない。

私立か公立かによって、まったく異なる金額になるからだ。 ※幼～高は令和3年度データ、大学は令和元年度データ

校種	幼稚園(3年)	小学校(6年)	中学校(3年)	高校(3年)	大学(4年理系)
公立	万円	万円	万円	万円	万円
私立	万円	万円	万円	万円	万円

全て公立の場合→[ ]万円  
全て私立の場合→[ ]万円 ※私立大学は理系

経済的理由で子どもが学校を選べないのは避けたいと考えると、全て公立の学費で計算すると余裕がなくなるかもしれない。

それだけ一人の子どもを社会人まで育てるということは大変なものであり、責任をもって計画すべきということを知っておきましょう。

参考資料 文部科学省 令和3年度子供の学習費調査

大学・短期大学		専門学校			
学校種	学費	分野	学費		
大学	国立 4年間	約242.5万円	2年間	工業関係 土木・建築、測量、自動車整備、機械、 情報処理・IT、電気・電子、ゲーム・CG	約235.9万円
	私立文系 4年間	約400.6万円		工業・農業 バイオテクノロジー	約232.7万円
	私立理系 4年間	約543.2万円		衛生関係 栄養、調理、製菓、理容、美容	約281.0万円
	私立薬系 6年間	約1076.1万円		教育・社会福祉関係 保育、教育、介護福祉、社会福祉	約204.1万円
	私立医歯系 6年間	約2345.5万円		商業実務関係 簿記・ビジネス・IT、旅行・ホテル・観光、 医療秘書、医療管理事務	約217.9万円
	短期大学	私立 2年間		約199.1万円	服飾・家政関係 服飾・家政
注 ① 学費：入学科・授業料・施設設備費含む。 ② 国立大学学費は、施設設備費を含まない。 ③ 国立大学授業料は、文部科学省令による標準額 ④ 私立大学学費は、生命保険文化センターが文部科学省「私立大学入学者に係る初年度学生納付金平均額調査」(令和元年度)をもとに作成		3年間		文化・教養関係 語学、美術、デザイン、写真、音楽、 演劇、映画、放送、法律行政、動物、 スポーツ、アニメ、声優、ゲーム	約227.9万円
		医療関係 看護、臨床検査、診療放射線、 臨床工学、理学療法・作業療法、 柔道整復・歯科技工、歯科衛生、 はり・きゅう・あん摩マッサージ指圧		約386.8万円	
		* 生命保険文化センターが東京都専修学校各種学校協会「学生・生徒納付金調査」(令和2年度)をもとに作成			

## (v) マイホームでかかるお金

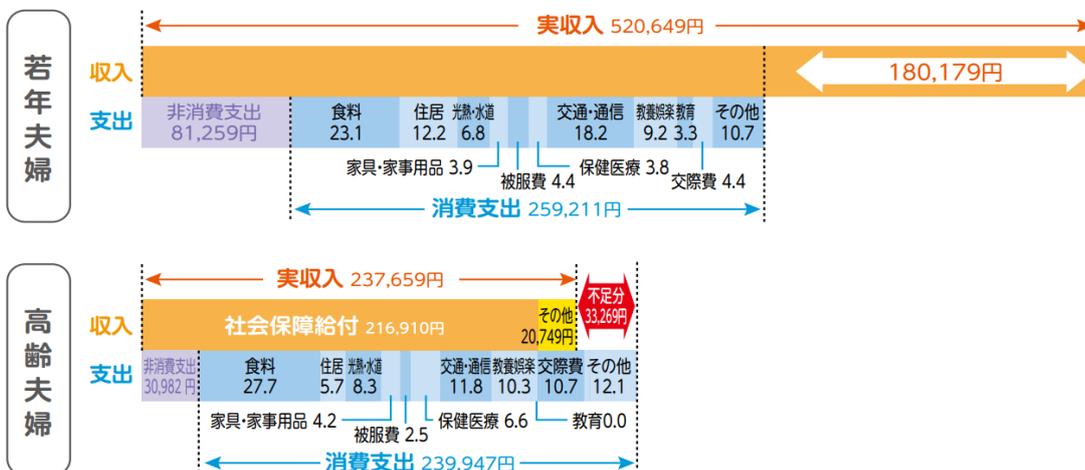
最後に、人生で1番大きな買い物であるマイホームについて。これは「持ち家」か「賃貸」かで大きく変わる。どちらもメリット・デメリットがあるので、比較して自分に合った方を選ぼう。持ち家を選択すれば、数千万円の出費となる。一括で払うことは難しいため、数十年でローンを返していくことになる。

	持ち家(買う)	賃貸(借りる)
特徴	<b>【メリット】</b> ・資産として残る ・自分の家なので、リフォームや改築などが自由に行える <b>【デメリット】</b> ・売却などが必要になり、自由に住み替えができない ・収入が減った時に住宅ローン返済に支障をきたす	<b>【メリット】</b> ・気軽に住まいを替えることができる ・収入に見合った家に住み替えることができる <b>【デメリット】</b> ・家賃等の支払いが一生続き、資産として残らない ・リフォームや改築などが自由に行えない
費用	<b>【継続的にかかる費用】</b> 住宅ローン/火災・地震保険料/固定資産税 <b>【一時的にかかる費用】</b> 住宅ローンの頭金/メンテナンス費用/リフォーム費用	<b>【継続的にかかる費用】</b> 家賃/火災・地震保険料 <b>【一時的にかかる費用】</b> 引っ越し費用/仲介手数料/敷金・礼金

## (vi) 老後でかかるお金

高齢により働かなくなった後は、年金による収入を中心に生活をしていくが、十分なお金がもらえるものではなく、支出が収入を上回ることになる。若い間は収入に余裕があるはずなので、稼いだお金で計画的に老後の備えをしておくことが重要である。

### 若年夫婦と高齢夫婦(無職世帯)の平均的な家計支出



以上が人生にかかるお金の話です。先回りして考えれば上手くいくものなので、面倒だと思わずに考え続けよう。

### 貯金のために生きるな。生きるための貯金をせよ！

「〇〇にいくらかかるから〇万円貯金しよう」という考え方が大切。「とりあえず貯金しよう」が一番だめ！目的もなく節約しても楽しくない。お金は使うために稼いでいる。必要な貯金は計画し、残りはしっかり使えばいい。思い切り遊べばいい。そのために人生設計は必要。

参考文献 ▶ 本当の自由が手に入るお金の大学 両@リベ大学長 (リベラルアーツ) 朝日出版

参考文献 ▶ 君とみらいとライフプラン 公益財団法人 生命保険文化センター出版



## ライフイベントにかかるお金



## (i) はじめに

前は一人暮らしについて紹介しましたが、数年もたつと今度は結婚・出産というライフイベントが待っています。近年は未婚化・晩婚化の傾向が進んでおり、今のところ結婚に関心が無いという人もいます。結婚する・しないだけでなく、結婚しても式は挙げない、子どもはほらないなど、人生における価値観は人それぞれですし、よし悪しはありません。とはいえ、どこでどう気持ちの変化があるかはわかりませんので、一応一通りのライフイベントにかかるお金を学んでおきましょう。

## (ii) 結婚でかかるお金

結納から挙式・披露宴、新婚旅行などを通して、多くの費用がかかる。しかし、価値観の多様化などに伴い、結婚式を挙げない代わりに身内だけで食事会をしたり、結婚記念に写真を残すだけのカップルも増えてきているみたい。また、式だけでなく、新生活の準備にかかる費用も考えておく必要がある。

## ■結婚に関わる主な費用（ゼクシイによる2022年調査による全国平均。招待客は平均の43人で計算）

項目		予想	現実
婚約指輪(男性が女性に対してプロポーズする際に渡す)		万円	35.8万円
結婚指輪(2人分)		万円	26.1万円
挙式・披露宴 その他含めて 合計[ 303.8 ]万	挙式料	万円	35~45万円
	料理・飲み物	万円	87.5万円
	新婦衣装	万円	47.8万円
	新郎衣装	万円	16.5万円
	会場装花	万円	18.3万円
	引出物など(招待客へのおみやげ)	万円	22.4万円
	前撮り(式の前の撮影)	万円	20万円
	写真・ビデオ撮影	万円	41万円
新婚旅行		万円	30~40万円
結納～新婚旅行までの総合計		万円	371.3万円

御祝儀や家族からのお祝いとして返ってくる分はあるといえ、基本は自力で準備する必要がある。最低でも1人100万ずつで合計200万は無いと厳しい。合計300万あれば大きな妥協なくできるかな…という印象。このお金が準備できるよう、計画的に式までの予定をたてるようにすることが絶対条件であり、難しければ式の方法や時期を再検討する必要もある。早く結婚したい相手ができた場合は、少しずつ貯金しよう。

## (iii) 出産でかかるお金

結婚が終わったら、次に考えられるのは出産。もちろん子どもが欲しいかは夫婦によりけりだが、いざ出産となった場合に知っておいてもらいたいことをまとめていく。(参照：2021年度厚労省保険局調査)

**出産費用の総額** 約 **53.8** 万円

これが平均となるが、日本では助成や手当の制度が充実しているので紹介する。

- ④ [ **妊婦健診費** ] 助成：妊娠が確定したら役所に妊娠届を提出し、母子手帳とともに検診の補助券が貰える。これにより、費用の一部が軽減される。 ※どの程度補助が出るかは自治体による
- ⑤ [ **出産育児一時金** ]：公的保険に入っている人は、申請をすれば出産一人につき [ **50** ] 万円支給
- ⑥ **出産手当金**：会社に勤めている人が出産に伴い休んだ場合に、その分の給与を保障する制度。給与の [ **3分の2** ] 相当の額。支給期間は出産日前 [ **6** ] 週間～産後 [ **8** ] 週間。
- ④ **育児休業給付金**：会社員が子育てのために法律上取得できる育休を申請することでもらえる給付金。育休中は仕事ができず、無給となるケースが多いため、国がお金を給付して生活を保障する。期間によって月給の67%、月給の50%が支給される。

これらの制度を活用していくことで、実質かかる自己負担は、数万円程度ですむといわれている！

## (iv) 教育でかかるお金

人生の3大費用ともいわれるうちの1つが「教育費用」。子ども一人を学校に通わせることがいかに大変かを今のみんなにもわかってもらいたい。上に目安が書かれているが、教育費用に関してはあてにならない。

私立か公立かによって、まったく異なる金額になるからだ。 ※幼～高は令和3年度データ、大学は令和元年度データ

校種	幼稚園(3年)	小学校(6年)	中学校(3年)	高校(3年)	大学(4年理系)
公立	50 万円	212 万円	162 万円	154 万円	242 万円
私立	93 万円	1000 万円	431 万円	316 万円	543 万円

全て公立の場合→ [ **820** ] 万円

全て私立の場合→ [ **2,383** ] 万円 ※私立大学は理系

経済的理由で子どもが学校を選べないのは避けたいと考えると、全て公立の学費で計算すると余裕がなくなるかもしれない。

それだけ一人の子どもを社会人まで育てるということは大変なものであり、責任をもって計画すべきということを知っておきましょう。

参考資料 文部科学省 令和3年度子供の学習費調査

大学・短期大学		専門学校	
学校種	学費	分野	学費
大学	国立 4年間	工業関係 土木・建築、測量、自動車整備、機械、 情報処理・IT、電気・電子、ゲーム・CG	約235.9万円
	私立文系 4年間	工業・農業 バイオテクノロジー	約232.7万円
	私立理系 4年間	衛生関係 栄養、調理、製菓、理容、美容	約281.0万円
	私立薬系 6年間	教育・社会福祉関係 保育、教育、介護福祉、社会福祉	約204.1万円
	私立医歯系 6年間	商業実務関係 簿記・ビジネス・IT、旅行・ホテル・観光、 医療秘書、医療管理事務	約217.9万円
	短期大学	私立 2年間	服飾・家政関係 服飾・家政
2年間	私立	文化・教養関係 語学、美術、デザイン、写真、音楽、 演劇、映画、放送、法律行政、動物、 スポーツ、アニメ、声優、ゲーム	約227.9万円
		医療関係 看護、臨床検査、診療放射線、 臨床工学、理学療法・作業療法、 柔道整復、歯科技工、歯科衛生、 はり・きゅう・あん摩マッサージ指圧	約386.8万円
3年間			
* 生命保険文化センターが東京都専修学校各種学校協会「学生・生徒納付金調査」(令和2年度)をもとに作成			

注 ① 学費：入学科・授業料・施設設備費含む。  
② 国立大学学費は、施設設備費を含まない。  
\* 国立大学授業料は、文部科学省令による標準額  
\* 私立大学学費は、生命保険文化センターが文部科学省「私立大学入学者に係る初年度学生納付金平均額調査」(令和元年度)をもとに作成

## (v) マイホームでかかるお金

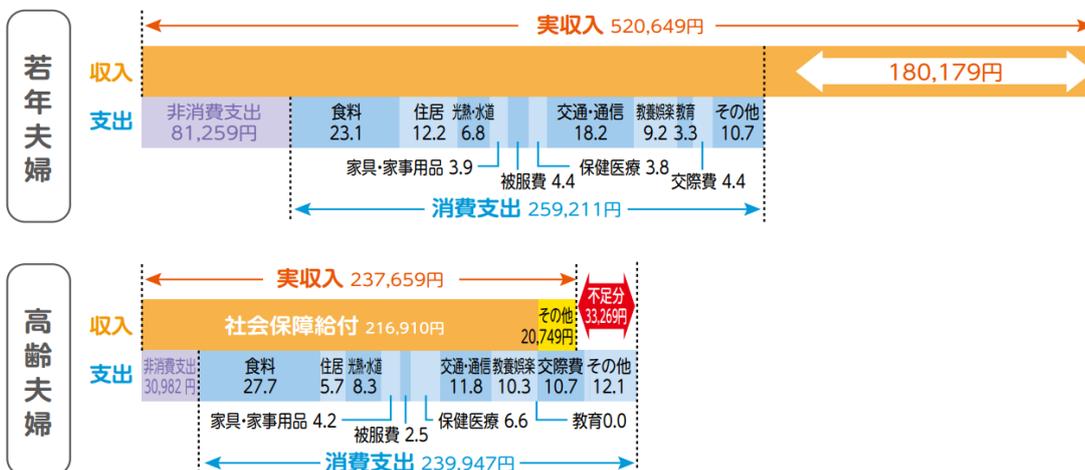
最後に、人生で1番大きな買い物であるマイホームについて。これは「持ち家」か「賃貸」かで大きく変わる。どちらもメリット・デメリットがあるので、比較して自分に合った方を選ぶ。持ち家を選択すれば、数千万円の出費となる。一括で払うことは難しいため、数十年でローンを返していくことになる。

	持ち家(買う)	賃貸(借りる)
特徴	<b>【メリット】</b> ・資産として残る ・自分の家なので、リフォームや改築などが自由に行える <b>【デメリット】</b> ・売却などが必要になり、自由に住み替えができない ・収入が減った時に住宅ローン返済に支障をきたす	<b>【メリット】</b> ・気軽に住まいを替えることができる ・収入に見合った家に住み替えることができる <b>【デメリット】</b> ・家賃等の支払いが一生続き、資産として残らない ・リフォームや改築などが自由に行えない
費用	<b>【継続的にかかる費用】</b> 住宅ローン/火災・地震保険料/固定資産税 <b>【一時的にかかる費用】</b> 住宅ローンの頭金/メンテナンス費用/リフォーム費用	<b>【継続的にかかる費用】</b> 家賃/火災・地震保険料 <b>【一時的にかかる費用】</b> 引っ越し費用/仲介手数料/敷金・礼金

## (vi) 老後でかかるお金

高齢により働かなくなった後は、年金による収入を中心に生活をしていくが、十分なお金がもらえるものではなく、支出が収入を上回ることになる。若い間は収入に余裕があるはずなので、稼いだお金で計画的に老後の備えをしておくことが重要である。

### 若年夫婦と高齢夫婦(無職世帯)の平均的な家計支出



以上が人生にかかるお金の話です。先回りして考えれば上手くいくものなので、面倒だと思わずに考え続けよう。

### 貯金のために生きるな。生きるための貯金をせよ！

「〇〇にいくらかかるから〇万円貯金しよう」という考え方が大切。「とりあえず貯金しよう」が一番だめ！目的もなく節約しても楽しくない。お金は使うために稼いでいる。必要な貯金は計画し、残りはしっかり使えばいい。思い切り遊べばいい。そのために人生設計は必要。

参考文献 ▶ 本当の自由が手に入るお金の大学 両@リベ大学長 (リベラルアーツ) 朝日出版

参考文献 ▶ 君とみらいとライフプラン 公益財団法人 生命保険文化センター出版

